

オーディオ実験室収載

配信音源近況(1)(HP収載)

ー配信サービスー

1. はじめに

このところ配信音源が充実してきており、コロナの感染もあいまって配信音源を聴く機会が多くなってきました。そこで、配信音源の近況をレビューしてみます。今回は配信サービスについて報告します。

2. 配信音源近況

1) NAXOS

定額の配信サービスを最初に受けたのは、現在は止めているNAXOSのサイトです。主としてCDをストリーミングで提供しており、さわりの試し聴きが無料でできるのが特徴です。

<https://ml.naxos.jp/>

2) PrimeSeat

無料の配信サービスで、アプリのダウンロードが必要ですが、DSDやPCMのハイレゾ音源を聴くことができます。ベルリンフィルの演奏をライブで11.2MHzDSDで配信しており、オーディオ実験室のPCオーディオのPrimeSeatを楽しむのページで紹介しています。その他スポット的に新進の演奏家や音大のオーケストラの演奏の配信があります。

<https://primeseat.net/ja/>

3) Spotify

現在、継続受信している配信サービスです。当初はPCとタブレットで受けていましたが、SONICA DACのSpotify Connectを使用するようになり、さらに、最近IOデータ機器のfidataのNASのサポートが実現しましたので、受信方法が増えました。これらの経過は、オーディオ実験室のネットワークオーディオのページで報告していますが、直近の状況は、[FIDATA HFAS1-S10 の活用\(28\)](#)で報告しています。ロスレス対応の計画があるようで、その実現が待たれます。

<https://www.spotify.com/jp/>

4) TIDAL

一時期受信しており、オーディオ実験室のPCオーディオのTIDALを楽しむのページで紹介していましたが、日本での本格的なサービス開始を期待して、現在は中止しています。特徴は、MQAのフォーマットの提供があることで、BrooklynDAC+とiFiのmicro iDSDでデコードできることを確認しています。

<https://tidal.com/>

5) ダウンロードサイト

ストリーミングサービスではなく、スポット的に個別音源をダウンロードで提供するサービスとして、e-onkyoを利用しています。e-onkyo提供のハイレゾ音源には良いものがあります。この他最近は利用していませんが、2LやLINN Recordのサイトもあります。

<https://www.e-onkyo.com/music/>

以上